



会報



田 植

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 P.M 12:30—1:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会 長 鈴木 弥 一 郎
幹 事 中 江 亮

Service. I believe in Rotary.

奉仕・ロータリーを私は信奉する。

第 908 号

1977. 5. 24 (火) (晴)

No.42

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (我等の生業)
3. ゲスト・ビジター紹介
4. 会長報告
5. 幹事報告
6. ゲストスピーチ～外西寿彦先生～ロータリーと五ツ児
～ダイアン～京都旅行と近況についての報告
7. 委員会報告
 - ◆スマイル～竹やホテル竣工 設計監理 新穂光一郎君
荘内銀行西支店竣工 設計監理 佐藤 昇君
施工 鶴岡建設K・K 富樫良吉君
鶴岡税務署管内高額所得者
 - ◆台中港区R・C来訪団についての報告～上野三郎実行委員長
 - ◆鶴岡盲学校水族館見学に対しての協力のお願
～三井賢二社会奉仕委員長
8. 出席報告

■ゲスト・ビジター紹介

後藤勇君一酒田R・C 田宮長二君一温海R・C

佐藤拓君、小林忠康君一鶴岡西R・C

■会長報告

① 先般 台中港区R・Cの来訪に際しましては、当クラブの姉妹クラブとして会員の皆さんの心からなる歓迎例会並びにレセプションによりまして一層交友を深めることが出来、当クラブは勿論近隣各クラブの国際奉仕活動の一環として誠に意義深く、短かい時間ではありましたが感激を新たにすることがありました。御蔭様にて翌日は晴天の風薫る中を所定の観光コースを案内致し、3時過ぎに仙台方面に出発されました。紀団長以下あの熱意を御汲み取り戴きまして一段と盟約の実を挙げて参りたいと考えるものであります。

尚、今回の歓迎準備万端につきましては上野委員長さん初め準備委員の皆さん並びに会員の皆さんの御協力に厚く御礼申し上げます。

② 本日は当クラブ姉妹クラブであります鹿児島西ロータリークラブ盟友の外西先生の御来訪を戴いて居ります。去る3月に当クラブ斎藤団長外10名の会員が姉妹クラブ盟約10周年を記念致しまして表敬訪問の節には大変なる御歓待に預り、感激に堪えない次第で御座います。

先生は已に皆さん御存じの方も多いかとも思われますが有名な鹿児島医大の五ツ子誕生プロジェクトチームのチーフで御座います。後程お話しを御願ひ致すことしております。

■幹事報告

例会変更。山形西R・C～5月30日を5月29日 P・M12:30

山辺町自然休養村 国虫沼湖畔荘

○山形北R・C～5月26日を5月29日 A・M11:30 西蔵王高原荘

ガバナーノミニエ事務所開設案内

1977～78年度の253地区ガバナーノミニエ事務所

いわき市平字白銀町1-1 不二屋ビル3F

TEL 0246-23-1314

公式訪問日程～8月23日(火)一鶴岡R・C

創立記念式典の際～ガバナー、P・ガバナーにお祝金を包むことを廃止する～平松G通達
会報到着～藤沢、江戸川各R・C

台中港区R・Cより会員への記念品配布。

台中港区R・C訪問団の皆さんからスマイル24万円をいただきました。

委員長～活動報告書の提出期限～6月10日 事務局迄お願いします。クラブ協議会6月14日迄に整理を完了したい。

■ゲストスピーチ

〈五つ子とロータリー〉

鹿児島西R・C会員
鹿児島市立病院産婦人科部長・医博 外西寿彦氏

先般は齋藤団長さん以下13名の方々が私共のクラブをお訪ね下さいました。箆はなんのおもてなしも出来ず、かえってお土産の雪に耐えて梅花うるわしの書が入っている風呂敷をいただき会員一同大変感銘を受けました。此の度私が貴クラブを訪問する予定を話しましたらどうぞよろしくお伝えしてくれとの事でした。

私のクラブでは鶴岡の事を知らないと余り大きな顔をされません。一度チャンスを得て鶴岡を訪問したいと思っていました。此の度秋田で学会がありましたので実は今日迄学会があったのですが一日さぼって本日御邪魔した次第です。

来てよかったと思ったのは秋田から庄内に入りますと素晴らしい水田、周囲の立派な山々等、この様な土地は日本には数少なくなったのではないのでしょうか。午前中安藤さんの御案内で市内を見学しましたが庄内に於ける酒井侯の数々の施設や遺徳に深く感銘しました。

鹿児島では、南洲が明治10年城山で倒れてから100年になるので之れを記念していろいろな行事が計画されていますが、本当の意味で南洲翁をしのんだり語る人が少なくなっていますので先般鶴岡の方々から庄内と南洲先生の様々のお話をきいて地元の我々は恥ずかしい気がしました。亡くなってから100年後の今日迄尊敬を受けると云う事は南洲先生がどんな逆境にあっても負けずに人間を磨き潔べきな人格者であったからだと思います。

五ツ子に関しては昨年ロッキードの暗いニュースに対して新聞や雑誌・テレビで明るいニュースとしてくわしく報導されましたので充分御承知の事と思います。子供達は1年4ヶ月になります。そらって元気です。

ここで特に申し上げたいのは、五ツ子とロータリアンのことでロータリーの友5月号にも出ていますが鹿児島は貧乏な県で所得も低く、離島とか僻地が多くそれに伴って医療事情も非常に悪いところですので妊婦や赤ちゃんの死亡率が日本で一番高い県です。つまり医療での後進県ですので私は前から母子保健について心配していましたが幸い5年前池の上と云う優秀な学生が卒業して私のところに入りました。彼は英語にも勝れ外国留学生の試験にも合格し、ロータリー財団の大学院課程の試験も大変良い成績で考え方も立派だったので1973年奨学学生として南カリフォルニア大学で1年間勉強し、更に米国の大学の予算をいただいて1年間勉強させてもらいました。

一昨年10月帰国しましたが彼が勉強して来たのは現在日本には心身障害児が60万人位いるといわれていますが、この人達は家庭にとっても社会でも大きな負担になっていますがその原因の何%かは分娩時のトラブルに起因していると言われます。ロスアンゼルスではここ10年間位で分娩時の母子監理を十分にやる様になった為に心身障害児は半分位に減少した実績があります。この様な事を彼は米国で勉強して来たのです。

12月15日に東京からNHKの山下さんの奥さん山下紀子さんがお産を郷里でする為に鹿児島に帰って来たのが私と五ツ子の出会いでした。東京に居るときに五ツ子と云う事がわ

かっていれば東京には立派な施設の病院もある事だし、わざわざ鹿児島へは帰らなかったでしょうし私と五ツ子の出会いはなかったでしょう。

紀子さんは8ヶ月位のおなかで双子位のもりで帰って来ましたが、紀子さんのお母さんは島津家の出身の方で私が主治医をしていました関係で私が診察することになりました。最初のレントゲンに撮ったのは3つでしたので3人ですよと知らせましたが、あとで良く調べたらどーももう1人いる様に見えるので1週間後に超音波だんそうでみたらはっきり4人がうつりましたので、山下さん気の毒ですけれ共4人ですよと申し上げたらNHKのアパートは2室だから困りましたね、と云っていました。

正月に入院して貰いましたがその時もう一度撮影しましたら今度は5人うつっていましたので本人には申しませんでした。病院では大騒ぎになり文献等を調べたりしましたが、日本では五ツ子の記録もなく、生れても丈夫に育つ自信もありませんでした。出来るだけ長く母体に入れておく事が大事だろうと云う結論になりました。

正月に御主人も鹿児島に来られましたので五ツ子だと言ったら1週間毎に1人づつ多くなると大変驚ろかれて、その時山下氏は自分が報道関係の仕事に従事していながらこんな事を云うのは変だけれ共、新聞社や雑誌社の記者から騒がれると困るので内密にしてほしいと云われたので病院内では緘口令を敷きました。入院患者の秘密を守る為にこれは最後迄完全に行なわれました。

1月31日土曜日に生まれましたが、10名の医師と8名の看護婦でプロジェクトチームを作っていたのですが、戦時中の防火訓練の時にやったバケツリレー式につぎつぎに元気な赤ちゃんが順調に誕生して5人の子供が生れるのにわずか9分間ですみました。私は翌日の日曜日はゴルフに行っていました。多勢の記者に囲まれ乍らゴルフをやっていると、田中前総理が記者団を引きつけてゴルフをやった事等を思い誠に良い気分でした。

病院の方には70名もの記者団が押しかけて来ているので医療の方は若い医師達にまかせて私は次の日からマスクミ対策で10時と4時に記者会見をして状況を説明するスポークスマンになりました。

お七夜の命名が近づくと病院の郵便物の3分の1位が子供達の名前を書いてよこしたもので、なかには明治の元勳達の名前等もありました。赤ちゃん達の名前は山下君が以前御世話になった事がある清水寺の大西管長さんが観音経のなかから命名されたものです。

ロータリー財団から派遣された若い医師が直接地域の医療に大きな貢献をした訳ですが私達はこのあとのポスト五ツ子が大事だと思っています。

今鹿児島では周産期医療センターを建設する為に約12億の予算で計画を進めています。おそらく全国で初めての施設でしょう。五ツ子の誕生によって地域にこの様な足跡を残すことになりすし、又、東京の病院でなく医療事情の貧弱な鹿児島で今回の誕生が成功した事は全国の医療に携わる人達に刺戟を与えたものと思います。

昨年私は五ツ子君と云う本を出しました。すでに1万部が売れて印税が50万円入りしたのでこのお金は五ツ子君の養育費に寄贈しています。ロータリーの方々の本を買って下さればその印税は子供達の養育費にいたしますのでよろしく御協力願います。

＜きょーと りょこうのおはなし＞

ダイアンさん

こんにちわ、せんしゅうのどようびにわたしにおどりをおどらせてくださいます、ありがとうございます。わたしも、たいわんからのおきやくさまを、おむかえてきて、たいへんうれしくおもいました。あのとき、おどりをすこしまちがえてごめんなさい。

でもわたしはもっともっとべんきょうします。せんしゅう、わたしは、きょうとにあおいまつりをみにいきました。わたしは、みついせんせいのおじょうさんのみちこさんのうちに、ようかかんとまりました。わたしは、とてもたのしいひをすごしてまいりました。

おはなしによりますとパーバラさんもこのあおいまつりを、いしぐろせんせいのおくさんといっしょに、みたそうです。このようなみなさんのおせわにこころからかんしゃいたします。わたしは、つるおかの、のうがくぶでべんきょうしているケリーさんのおくさんときよみずでら、にじょうじょう、だいとくじ、などをけんがくしました。いちにち、わたしはひとりでならいにいきました。

わたしは、にほんごのべんきょうだけでなくひとりで、たびをすることに、もっときょうみをもっています。じかんのたつのは、はやいものですね、わたしのにほんたいざいはもうごじゅうにちぐらいになりました。まだまだわたしは、べんきょうしなければなりません。

わたしに、いろいろおしえてくださいますほんとうにありがとうございます。これからもわたしにおしえてください。どうもありがとうございます。

■委員会報告

＜台中港区R・C来訪団の報告と御礼＞

台中港区R・C来訪団歓迎実行委員長 上野三郎君

台中港区R・C来訪団一行の皆さんは、5月22日(日)月山、烏海山が裾野まで眺められる文字通り五月晴れのなか善宝寺、致道博物館、致道館、羽黒山そして玉川寺を見学、観賞し、午後3時46分の列車で余目駅から全員元気で出発されました。松島、鬼怒川から本日は東京に滞在している筈で、5月27日羽田を発たれる予定です。

実行委員の皆さんはじめ会員の皆さんにはいろいろとご協力頂き、委員長として厚く御礼申し上げます。

＜鶴岡盲学校小学部招待遠足について＞

鶴岡ロータリークラブ殿

今年も遠足シーズンに入り、水族館も連日子供達の声で溢れております。

鶴岡盲学校の招待遠足も今年で7回目を迎えようとしておりますが、昨年は余目の石井梅造宅を訪ね、全盲の方が造ったとは思えない素晴らしい作品の数々を見学し、子供達に強い印象を与えました。

本年は下記のコースで計画しておりますが、社会科に出てくる「山の人の暮らし」を自分の目で見せたいとの先生方の希望により、このようなコースとなりました。又、例年の通

り阿部先生より海や魚に関するお話をしていただく予定になっております。

日 時 5月30日
参加者 37名
コース 盲学校 9時 → 田川→菅野代 9時30分～9時50分（小学校にて小休止）五十川→国道7号→由良→油戸→加茂水族館 11時～14時20分 →（館内見学、魚の手づかみ、阿部先生のお話、昼食、記念撮映、水産種苗センター見学、磯遊び）→ 盲学校 15時

費用6万円の内4万円をお願いいただければありがたいと思います。宜しく願い申し上げます。

費用 6万円也
バス代 30,000円
おやつ代 37人×300円 11,000円
記念写真代 37人×150円 5,550円
アルバム代 4サツ 10,490円
飲物代 2,960円
計 60,000円

ロータリークラブの会員の皆様の御参加をお待ちいたしています。

昭和52年5月18日

庄内浜加茂水族館々長

村 上 龍 男

■出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠	阿部(公)君、飯白君、玉城君、風間君、森田君、板垣(広)君、佐藤(友)君、佐藤(正)君、笹原君、津田君、手塚君、藪田君、諸橋君
	出席数	58名	席	
	出席率	81.69%	者	

前回の出席	前回出席率	66.20%	メ	笹原君一仙台R・C 飯白君一立川R・C 早坂(源)君一温海R・C 皆川君、半田君、板垣(俊)君、玉城君、風間君、高橋(耕)君、三井(賢)君、角田君、中野(重)君、小野寺君、佐藤(忠)君、鷺田君、横山君、高橋(正)君、富樫君、金沢君一鶴岡西R・C
	修正出席数	66名	リ	
	確定出席率	92.96%	ック	

<会報委員会よりお願い>

- ・毎回会員各位にお願いしているように、スピーチ等の場合、原稿又は要旨（簡条書きでも可）を提出して頂くと、省力化が計れますので、御協力下さい。
- ・各委員会の委員長の皆さん!! 委員会報告用紙がありますので、御利用下さい。
- ・原稿、要旨、報告事項はスピーチ等終了後、直ちに会報委員にお渡し下さい。
- ・写真は印刷の関係上なるべく白黒でお願いします。